



文化庁文化芸術創造都市ネットワーク会議
ネットワーク形成に向けてのラウンドテーブル

2009/9/5 sat
18:50~20:50 (開場18:15)
ヨコハマ・クリエイティブシティ・センター3F スペースA



■開催趣旨

2009年9月、「横浜クリエイティブシティ国際会議2009」が開催され、創造性によって都市再生の取組を進める国内外の市民・芸術家・NPO・研究者などが横浜に集います。これに併せ、全国の地方自治体から、文化芸術の持つ創造性を活かして地域づくりをすすめる実践者・実務者たちが集い、互いに連携とネットワークを構築していくための会議「文化芸術創造都市ネットワーク会議」を開催します。



日 時:2009年9月5日(土) 18:50~20:50 (開場18:15)
会 場:ヨコハマ・クリエイティブシティ・センター3F
スペースA
主 催:文化庁、NPO法人都市文化創造機構
共 催:横浜クリエイティブシティ国際会議2009実行
委員会、横浜市、ブリティッシュ・カウンシル、
大阪市立大学都市研究プラザ
参加費:(資料・軽食代):1,000円
※定員制(先着順で100名、申込締切:8月28日)

ヨコハマ・クリエイティブシティ・センター



■プログラム

- 18:15~18:50 1.名刺・資料交換(軽食)
- 18:50~18:55 2.あいさつ
文化庁
- 18:55~19:55 3.話題提供・問題提起
高橋建造(新潟市 政策企画部 参事 政策監)
福光松太郎(金沢創造都市推進委員会 委員長)
ジョセフィン・バーンズ(英国BOPコンサルティング・ディレクター)
- 19:55~20:40 4.自由討論
- 20:40~20:50 5.まとめ
モデレーター/佐々木雅幸(大阪市立大学教授・NPO法人都市文化創造機構理事長)



- みなとみらい線「馬車道駅」1b出口
野毛・桜木町口(アイランドタワー連絡口)
- JR・市営地下鉄「桜木町駅」徒歩5分
- JR・市営地下鉄「関内駅」徒歩7分
- ※当施設には駐車場はございません。
近隣の有料駐車場をご利用下さい。

■参加申込方法

FAX、e-mailにて、氏名・住所・所属・連絡先をご記入の上、下記へお申し込みください。複数名でお申し込みの場合は全員の氏名・住所等をご記入願います。先着順(定員100名、申込締切:8月28日)。当日は受付にて資料代等(1,000円)をお支払ください。

■参加申込・問い合わせ先



NPO法人
都市文化創造機構
Creative City Consortium

横浜会議担当 FAX:06-6232-0892
e-mail:yokohama2009@creative-city.jpn.org

FAXお申し込みフォーム

FAX:06-6232-0892

ご氏名	フリガナ	ご住所・勤務先等	〒
ご連絡先	(TEL FAX e-mailのいずれか)	備考	(文化芸術創造都市に関する取り組み・活動状況、本ネットワーク会議で意見発表の希望の有無についてご記入ください。)
ご所属	<input type="checkbox"/> 行政関係 <input type="checkbox"/> 企業関係 <input type="checkbox"/> まちづくり関係 <input type="checkbox"/> 文化・芸術関係 <input type="checkbox"/> 教育・学校関係 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> メディア関係 <input type="checkbox"/> その他		

■ゲストスピーカー

高橋 建造

たかはし・けんぞう

新潟市
政策企画部参事 政策監



新潟市役所に勤務。市政創造推進室長、2008年サミット推進課長等を経て2008年4月より現職。中央大在学中からミュージカルを中心とした音楽活動を幅広く展開。新潟市に帰省後はミュージカル、オペラなど、市民活動によって生まれた舞台の作曲、音楽監督、演出、制作などを数多く手掛ける。1987年には制作集団を主宰するなど、地元の舞台活動の理解者として、あるいは舞台評論家として多くの団体を支援している。1998年のりゅうとびあ新潟市民芸術文化会館の開館にあたっては、演劇系オープニング事業や運営のルール作りを担当。執筆論文：「新潟市舞台芸術振興と文化創造都市への歩み」（中牧弘允・佐々木雅幸・総合研究開発機構編『価値を創る都市へー文化戦略と創造都市』NTT出版、2008年3月）

話題提供・問題提起の内容

新潟市「水・土との闘いの記憶～《水と土の芸術祭》」の取組みを中心に



出典：水と土の芸術祭2009HP
<http://www.mizu-tsuchi.jp/>

1950年金沢市生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業。1977年株式会社福光屋入社。1985年同社代表取締役社長に就任（八代目）。本業である日本酒製造の傍ら、伝統の町金沢のまちづくりを通じた地域文化の活性化に取り組む。2001年より金沢創造都市実行委員長として「金沢創造都市会議」、2002年より「金沢」の町そのものを学問とした「金沢学会」の運営等に携わり、活動は多岐にわたる。また、金沢創造都市推進員会委員長として、ユネスコ創造都市ネットワークへの登録を推進し、まちづくりと国際交流の先頭に立って活動している。金沢市文化活動賞（1999年度）、石川県デザイン賞（2001年度）を受賞。

福光 松太郎

ふくみつ・まつたろう

金沢創造都市推進委員会委員長
社団法人金沢経済同友会副代表幹事
株式会社福光屋代表取締役社長



主な公職として、日本酒造組合中央会副会長、石川県インテリアデザイン協会会長、金沢国際デザイン研究所（KIDI PARSONS）理事長などを務める。



話題提供・問題提起の内容

創造都市・金沢の構想と具体化ー行政と民間との連携を中心に



■モデレーター

佐々木 雅幸

ささき・まさゆき

大阪市立大学大学院
創造都市研究科教授・都市研究プラザ所長
NPO法人都市文化創造機構理事長

1949年名古屋生まれ。京都大学大学院経済学研究科博士課程修了。博士（経済学）。金沢大学経済学部教授、立命館大学政策科学部教授を経て、2003年より大阪市立大学大学院創造都市研究科教授。2007年4月より大阪市立大学都市研究プラザ所長を兼任。

金沢市文化活動賞（1999年度）、日本都市学会賞（2003年度）を受賞。

主な著書として、『創造都市の経済学』（勁草書房、1997年12月）、『創造都市への挑戦』（岩波書店、2001年6月）、『CAFEー創造都市・大阪への序曲』（編著、法律文化社、2006年11月）、『創造都市への展望ー都市の文化政策とまちづくり』（編著、学芸出版社、2007年4月）、『創造都市と社会包摂ー文化多様性・市民知・まちづくり』（編著、水曜社、2009年7月）などがある。

ジョセフィン・バーンズ

Josephine Burns

英国BOPコンサルティング・ディレクター



BOPは文化・クリエイティブ政策を専門にするコンサルティング会社で、英国の文化・メディア・スポーツ省やアーツカウンシル、ロンドン市や教育機関など多くの機関をクライアントに持ち、文化や創造性などの可能性を最大限に引き出すための施策を提案している。BOPの共同創設者であるジョセフィン・バーンズは、国際的に活躍する文化政策の専門家であり、特に文化の社会経済政策との関わりについて幅広い知識と経験を備えている。30年以上にわたって文化・創造産業の分野でリーダーシップを発揮し、英国内外で会議の座長やプレゼンターなど数多く務めている。現在、英国ロイヤル・ノーザン・カレッジ・オブ・ミュージックの理事、ロンドン国際演劇フェスティバル

の評議員、プリティッシュ・カウンシルのアドバイザーでもある。最近では、英国ブラッドフォード市のヴィジョン形成やアクションプラン策定をはじめ、UNESCOの"City of Film"への登録申請にも携わる。www.bop.co.uk



話題提供・問題提起の内容

英国における創造都市ー行政、アート関係者、市民、民間企業の連携と課題を中心に

「創造都市」とは

市民の創造活動の自由な発揮に基づいて、文化と産業における創造性に富み、同時に、脱大量生産の革新的で柔軟な都市経済システムを備え、グローバルな環境問題や、あるいはローカルな地域社会の課題に対して、創造的問題解決を行えるような

『創造の場』に富んだ都市である

佐々木雅幸著

『創造都市への挑戦』

